



各言語ユーザのサポート

Cisco Unified IP Phone には、さまざまな言語に翻訳およびローカライズされたバージョンが用意されています。英語以外の環境で Cisco Unified IP Phone をサポートする場合は、次の項を参照して電話機の設定がユーザに適切であることを確認してください。

- 「電話ボタンへの言語オーバーレイの追加」(P.C-1)
- 「Cisco Unified Communications Manager Locale Installer のインストール」(P.C-1)
- 「国際コール ログのサポート」(P.C-2)

電話ボタンへの言語オーバーレイの追加

各国のユーザのニーズに対応するために、Cisco Unified IP Phone のボタン ラベルには、ボタンの目的を示すテキストではなくアイコンが表示されています。電話機には、言語固有のテキスト オーバーレイを購入して追加できます。言語固有のオーバーレイを注文するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

http://www.overlaypro.com/cisco_systems?b=1



(注)

電話機のオーバーレイが用意されているのは、Cisco Unified IP Phone ソフトウェアがローカライズされた言語だけです。ただし、すべての言語のオーバーレイがすぐに入手できるとは限りません。前記の Web サイトの更新を随時確認してください。

Cisco Unified Communications Manager Locale Installer のインストール

英語以外のロケールで Cisco Unified IP Phone を使用する場合は、そのロケール専用のバージョンの Cisco Unified Communications Manager Locale Installer をクラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールする必要があります。この Locale Installer をインストールすると、Cisco Unified IP Phone で使用する最新版の翻訳テキスト、ユーザとネットワークのロケール、および各国の電話トーンを確実に使用できます。ロケール専用のバージョンの Cisco Unified Communications Manager Locale Installer は、次の URL から入手できます。

<http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/telephony/callmgr/locale-installer.shtml>

詳細については、『Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide』の「[Software Upgrades](#)」を参照してください。



(注)

ただし、すべての言語のオーバーレイがすぐに入手できるとは限りません。前記の Web サイトの更新を随時確認してください。

国際コール ログのサポート

ご使用の電話システムに国際コール ログの作成が設定されている場合、コール ログ、リダイヤル、またはコール ディレクトリのエントリに、通話場所の国際エスケープ コードを表す「+」記号が表示されることがあります。電話システムの設定によっては、「+」ではなく正しい国際ダイヤル コードが表示される場合があります。国際ダイヤル コードが表示されない場合は、必要に応じて「+」記号を通話場所の国際エスケープ コードに手動で置き換えて番号を編集した後にダイヤルします。また、コール ログやディレクトリのエントリには受信コールの国際電話番号全体が表示され、電話機のディスプレイには国際ダイヤル コードが省略されて国内の電話番号が短く表示されることがあります。